

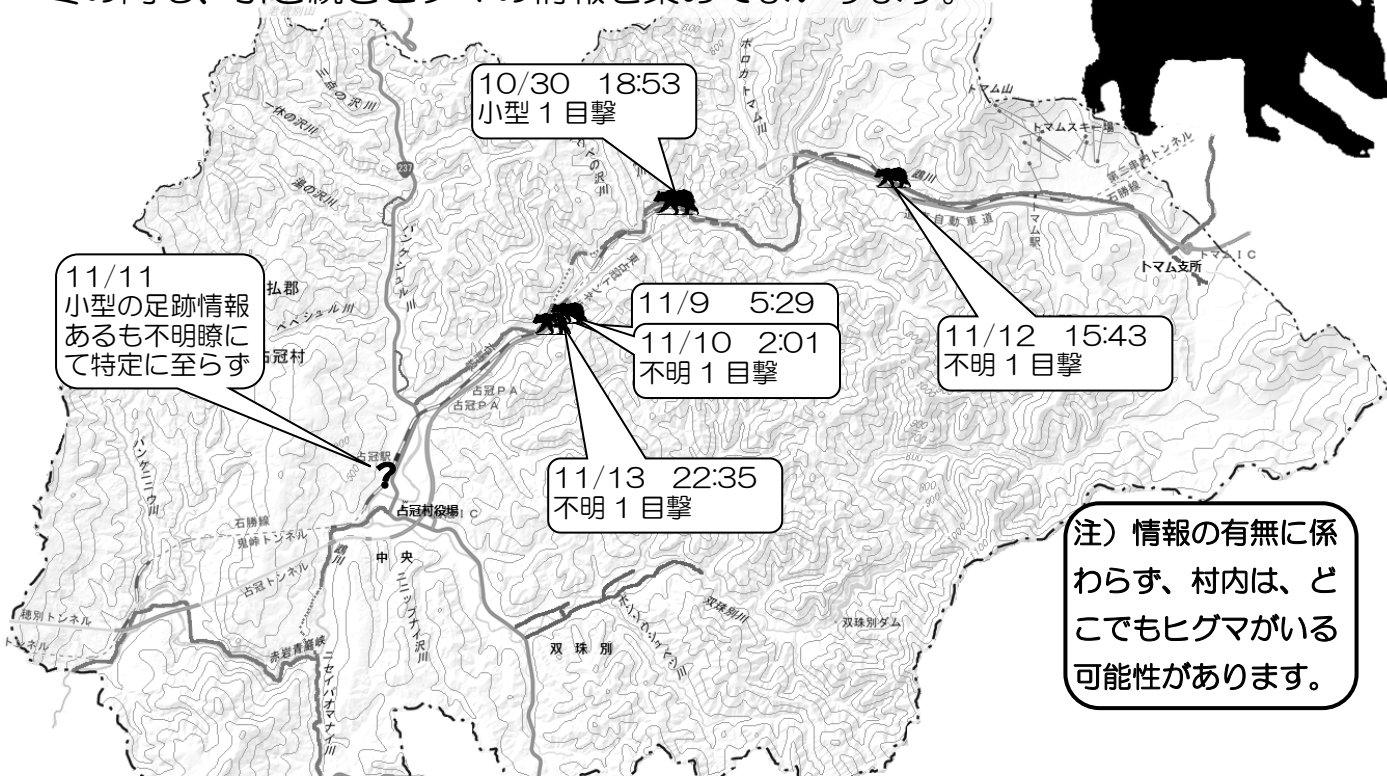
ヒグマについてのお知らせ

令和6年12月 広報おりこみ

11月も大きな出来事はなく、冬眠の時期を迎えようとしています。今年のヒグマが静かであったことについて、山の実りが良かったためとする話もよく見聞しますが、春から夏までの動向や、林内の情報数も減っていることを説明できないなど、なお不明点を多く残しており、来春以降を占うような傾向は見えていません。

占冠村でヒグマが冬眠に入る時期については、かなり幅があるものと見られます。早い確認事例としては11月中旬があり（酪農学園大学調査）、遅くは12月下旬や1月上旬の活動情報がありました。また冬眠明けの時期も2月から5月までばらつく可能性があります。さらに冬眠の中断、再開なども考慮すると、いつでもヒグマの活動があり得ると言えますし、いつ活動情報があっても、いわゆる「穴持たず（＝冬眠しないクマ）」である根拠はないとも言えます。

冬の間も、引き続きヒグマの情報を集めてまいります。



次のような状況はすぐに対策が必要です。

- ★ 住宅や事業所等、人の生活する場所に現れた。
- ★ 道路上や道路脇、農地に居座っている。
- ★ 人に気付いても逃げない。
- ★ 人に近づく素振りを見せる。あとを付けてきた。
- ★ 持ち物を奪われた。
- ★ 農作物や生ゴミなど、人工物を食べている。
- ★ 人や家畜、ペットが襲われた。
- ★ ヒグマが車と衝突、けがをして道路周辺にいる。

すぐにお知らせください。

状況に応じ、注意喚起や立入制限、追い払いや捕獲等の対処をします。

占冠村役場 農林課

林業振興室 野生鳥獣担当

☎0167-56-2174

占冠駐在所

☎0167-56-2110

次のような状況では、静観できると考えられます。

- 山間部で道路の横断を目撃した。痕跡があった。
- 山林内でヒグマの痕跡を見た。
- 山林内でヒグマを目撃した。ヒグマは立ち去った。

役場林業振興室に情報をお寄せください。生息状況の基礎データとして集積し、対策に活かしてまいります。

お知らせ

ヒグマミーティング

◆1月～2月の休日のいずれかで実施予定です。

◆ご一報ください！

- ★企画のアイデアある方
- ★内容にご要望のある方
- ★開催情報をいち早く得たい方
- ★希望日のある方
- ★わけもなく気になってしょうがない方



 よろしくお願ひ致します。占冠村役場 農林課 林業振興室 電話0167-56-2174